

交流だより



袋井特別支援学校
支援連携課
令和5年3月

学校所在地域における交流および共同学習（学校間交流）

学校や地域との共同学習を通して、障害の有無にかかわらず地域の一員であるということを互いに認識するとともに、学び合い、認め合い、将来にわたって同じ地域で暮らす仲間として支え合って生きていく人に育ってほしいと願っています。今年度も新型コロナウイルスによる影響で直接交流が実施できなかった学校もありましたが、感染症予防対策を考慮することで、工夫してやりとりすることができました。本年度の取り組みを紹介します。

小学部

小学部は、近隣の小学校と本校の4年生、5年生、6年生が学校間交流を行いました。浅羽北小学校とは、本校の5年生、6年生が間接交流をしました。来年度は、直接交流を再開する予定です。

高南小学校とは、本校の4年生が交流をしました。高南小学校に行き、音楽発表を聴きました。手話付きの歌やリコーダー演奏に聴き入っている姿、体を揺らして楽しそうに聴いている姿が見られました。発表後には、「すごい!!」と、自然と拍手がおきていました。帰り際には、「ありがとう。またね。」とお互いにお礼を伝え合うことができました。今後も交流を通して、お互いのことを知る機会を設けることができればと思います。



中学部

中学部は、袋井南中学校の3年生と交流を行いました。9月には、袋井南中学校の生徒が本校に来校し、クラスで自己紹介をしたり、体育館で学部全員と順送球を楽しんだりしました。どちらの学校の生徒からも「がんばれ!!」の力強い応援が聞こえてきました。10月には、本校生徒が袋井南中学校を訪問し、合唱を鑑賞しました。次々と奏でられるハーモニーに、「すごいね。」「いい歌だね。」などと言いながら聴き入っていました。直接交流は2回でしたが、袋井南中学校の生徒がモザイクアートのポスターを作り、メッセージと共に届けてくれたり、本校生徒がポスターに飾りつけをして届けたりして、間接交流も行いました。今後も、交流を続け、社会参加の基礎づくりを行っていきます。



高等部

袋井高等学校、袋井商業高等学校と学校間交流を実施しました。袋井高等学校、袋井商業高等学校との交流では、それぞれの高校の文化祭に自主生産作業製品の展示を行う形での間接交流を行いました。互いに物を通じた交流でしたが、昨年度と同様にたくさんの方に作業製品を見ていただく機会となりました。さらに、袋井商業高等学校との交流では、吹奏楽部に来校していただき、ミニコンサートを行いました。音楽に合わせて手拍子をしたり、楽しく踊ったりする生徒もいて、楽しい会になりました。

